

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」藤沢校			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 5日		～	2025年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数)	43
○従業者評価実施期間	2025年 12月 20日		～	2026年 1月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 8日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	個別療育と小集団療育の組合せで、一人ひとりの個性や特性を生かし、様々な支援を通して自己肯定感を高め、発達・成長をうながす支援を行っています。	引き続き、それぞれの特性を踏まえた支援を行い、保護者様のご要望を踏まえつつも、お子さま側の気持ちや特性の正確な分析を心掛け、お子さまが楽しく意欲的に参加できるよう支援していきます。
2	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	ご要望があれば、家族支援の提供を行い、日常的にこまめな情報共有を心がけております。 お子さまの活動の様子を見学して頂き、保護者様と指導員が会話をする機会を設け、支援終了後にフィードバックでの情報共有を行います。 園との関係機関連携も頻繁に行っています。	引き続き、子育てサポートや家族支援を積極的に行いながら、お話出来る時間をより確保し、どのような目的をもって取り組んでいるかについても情報共有できるように努めていきます。 より良い支援となるよう、引き続き、園との連携も重ねていきます。
3	こどもは安心感をもって通所していますか。	まずはきらりに来たいと思えるよう、好きなものを把握しながら支援に臨み、指導員全員とお子さまとの信頼関係を築いています。関係性を構築した後、アセスメントや保護者様の情報をもとに、さらに必要な支援を展開しています。消毒・清掃などの環境整備も見て、ご自身が大切にされている存在であることもお伝えしています。	感染症対策の、来所時の検温、手洗い・うがいを引き続き行います。保護者様との情報共有で、お子さまの状態を把握しつつ、ご様子に合わせて活動内容や支援方法を適宜調整しつつ、お子さまの気持ちに寄り添い、安心して活動できるよう努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	非常災害の発生に備え、毎月テーマを決め、全職員で防災訓練を実施しております。防災訓練の計画・実施については、教室掲示を行い、ご参加頂いた児童の保護者様には様子をお伝えしておりますが、実施報告の不足と考えます。	毎月行う防災訓練の周知説明の不足と考え、感染症を6月・避難訓練を9月に防災訓練週間を設け、計画したいと思います。事業所内の掲示だけでは、皆様の目に留まる周知方法とならないので、LINEから全体発信を考えます。さらに、多くの利用者様に参加いただけるよう、開催日時を熟慮しながら進めたいと思います。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	以前行っていた保護者交流会は、感染防止の観点から開催を中断しておりました。 きょうだい向けイベントのご要望はないものの、限定的にきょうだいも一緒に参加できる時にご参加頂いたことがあります。個別支援の形態上難しい面もあります。	ご要望がございましたら、保護者様負担にならないような交流を考え（感染症対策を含め）、あらためて周知してまいります。 きょうだい向けのイベントのご要望があるかも伺いしながら、家族間交流の機会が設けられるようであれば設定したいと思います。
3	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	個別支援では気にならなくても集団支援で狭さを感じる場面がありました。設置基準は満たされており、建物の構造上で仕方のない部分ではありますが、環境調整が課題です。入口が狭いため利用者の入れ替え時に若干混雑し、利用者様にご迷惑をかける場面がありました。	引き続き、パーテーションや机を動かして広さを確保したり、集中が必要な場面では区切った区間で支援する等、状況に合わせて環境調整していきます。 軽運動では種目ややり方を工夫して、より安全に配慮していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」藤沢校

公表日 2025 年 2 月 15 日

利用児童数

43

回収数

43

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	13	1	0	・限られた空間でも活動しやすくはしている。 ・広めの教室ではありませんが、支援内容によりパーテーションや着席型のテーブル、ローテーブルを上手に使い分けていると思います。 ・ビル内の一室なので、さすがに狭い。 ・ちゃんとパーテーションで仕切られているので確保されていると思う。	・届け出通りの支援スペースを確保していますが、集団支援時に狭さを感じられる事があったかと思います。引き続き、安全に配慮した空間を作ってまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	41	1	0	1	・毎回の支援をローテーションで担当していただく事で、様々な視点から子供をみていただいていると感じています。 ・本人に合った方の支援があり、今後も踏まえて時に変更をして支援していただけているので。 ・個別や小集団を見ていても適切であると思います。	・届け出通りの適正な人数で運営しております。 ・個別・小集団と支援内容に応じて適切な人数を配置出来るよう努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	3	1	1	・本人に確認をしたことがない為。 ・適切にされていると思う。	・バリアフリー化されております。分かりやすいイラスト表示等で工夫をしております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	41	1	0	1	・個別支援の際、特に仕切りがなく、内容が他の生徒へ聞こえてしまい、プライバシーが守られない。 ・コロナ禍が明けてからも、支援前後の換気消毒、検温をかかさず行っており、安心して預けられる ・人数に合わせて工夫されています。 ・きらりさんはいつもお部屋がきれい で、安心して、子ども達の活動ができる空間だと思う。	・オープンスペースではありますがパーテーションを使用し個々のスペースを区切っております。 ・清掃や支援前後の換気・消毒を徹底しております。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	42	1	0	0	・こどもの特性をよく理解していただいているので。 ・細かく特性を観察していただき、苦手なことを支援につなげてもらっている。 ・こちらの意図を適切な言葉で伝えてもらえてる。悩みなどを共有して改善できるように協力してもらってる。本人も納得できることが多くなってきている。 ・状態に合わせて適宜していただき有り	・職員の得意分野や資格などの背景から、様々な視点の意見を統合して様々な支援をご提供させていただきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	43	0	0	0	・合っていると思う。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	42	1	0	0	・毎回のフィードバックにて良かった点・悪かった点をお伝えいただき、こちらの希望もよく聞いていただけるので、子供にあった支援計画がオーダーメイドで行っていただけています。 ・こちらの望み、改善してほしいことを理解して一緒に考えてくれる。 ・先生方と保護者で、自分の子どもの事を話し合い、ちゃんと分析された上で作成されていると思う。	・お子様の特性やニーズ、保護者様のニーズに合わせ、状況を見ながら個別、小集団療育を組み合わせています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	40	1	0	2	・こちらの困りごとを伝えれば意見をいただけて対処方法など共有してもらってる。 ・先生方と面談やお話をした上で、子どもに合った支援内容がちゃんと設定されていると思う。	・5領域とのつながりを明確化した上で、1人1人の特性・興味に応じた、具体的な支援内容を設定しています。定期的、要望に応じた家族支援に応じて、修正を行っています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	43	0	0	0	・途中で修正等も行っていただき、より本人にあった支援がされていると思います。 ・計画に沿った支援が行われていると思う。	

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	37	4	0	3	・座学、運動、工作等、毎回異なるプログラムなので子供が楽しみにしています。 ・子ども達の特性が違うので、その子その子に合った支援が行われていると思う。	・お子様の特性に合わせてプログラムを固定することもあります。 ・内容に変化を持たせたり、新しいことに挑戦する機会を作るなどの工夫しております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	5	21	8	・本人が支援級のごこちがよく、交流級に行く機会がない。 ・お友達が他の小学校の子が多いので交流できている。	・利用者様の守秘義務の為、現在交流する機会は設けておりません。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	41	1	0	1	・毎年説明と体調不良の臨時のお休み等、欠席加算についてちゃんと説明がある。 ・上記の内容を話す機会がありません。 ・ありました。	・丁寧な説明を心がけております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	43	0	0	0	・ちゃんとした説明はありました。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	3	11	6	・相談する時間を作っていたき助かっています。 ・家族での参加できる支援もあるので、とても良いと思いました。	・ご要望がある際に、適宜行っております。 ・日常的に保護者様に支援場面をご見学頂いたり支援に参加頂く場合もございます。今後もご要望に応じて検討いたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	41	1	1	0	・毎回フィードバックを十分に行っているため、改善点等が明確になり、また、こちらからお伝えしたいことも伝えられる機会があり、他の先生にも情報の共有化がなされていると思います。 ・支援が終わったあとヒアリングが必ず行われているので伝え合うことができる。	・支援後や支援中にも、適宜保護者様とお話する時間を設け、発達の状況や課題について共通理解を図っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	43	0	0	0	・家族支援の時間を取っていただき、子供への対応の仕方等、アドバイスをいただけているのは大変助かっています。 ・面談はなかなか定期的にはできませんが、子育て等の相談や助言の支援はある。	・fでご家庭や学校の様子等を伺いながら、連携を図っております。ご要望があれば家族支援のご提案も随時しております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	37	4	1	1	・子供に対しては良い対応をさせて頂いていると感謝しています。 ・支援をしていると思う。	・常にご利用者様にとってプラスとなるような支援を提供出来るよう技術向上に努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	10	19	10	・保護者同士の交流の機会を年1回開催していただいています。 ・放デイではされていないが、支援級のママ達と話す機会は増えている為、特性別などであれば交流したい。	・現在は行っておりませんが、ご要望があり、また参加の皆様により、場合により計画してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	41	2	0	0	・電話等で相談をしたときに迅速に対応してくださったので、とても良かった。	・迅速な対応が取れるよう、情報共有を欠かさず行っております。
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	39	3	0	1	・ちゃんと配慮があるので安心。	・今後も気を配ってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	7	2	9	・HPやSNSの確認をしていないのでよくわかりません。	・事業所掲示にて発信しております。個別のLINE連絡を日々行わせて頂いております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	1	0	1	・されていると思う。	・これまで通りルールに則って十分に留意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	34	3	0	5	・掲示していただいていた、定期的にこなされています。 ・最初の方に説明は受けたので、周知しています。	・事業所掲示をしておりますが、より広く周知頂けるよう、ご案内を強化いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	30	4	0	9	・定期的に行なわれています。 ・個別利用なのでひなんくんれん等の練習は他の放デイ集団で行っているのについていると思う。 ・子どもからたまに話を聞くので行われていると思う。	・月1回避難訓練を実施しており、計画・報告について事業所掲示しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	37	3	0	3	・ちゃんとした支援が行われていると思う。	・事業所掲示をしておりますが、より広く周知頂けるよう、ご案内を強化いたします。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	4	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・事故等ないので分かりません。 ・そのような場面には遭遇していないので。 ・事故等がおこっていないので不明。 ・思います。 	・迅速に対応出来るよう心がけてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	43	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・4年間通っているので、安心して通えています。 	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	34	6	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しく通所させていただいています。 ・玄関前でスムーズに入れないこともあるが、行きたがらないことはない。 ・知っているお友達もいるので、行くのをとても楽しみにしています、 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも5分前入室等のルールを順守頂きますありがとうございます。 ・集団支援の際に玄関が混みあうことが時折ありましたが、スムーズな入退室を行えるよう開始・終了時間を分かりやすく提示出来るよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	42	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも支援ありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。 ・いつもありがとうございます。 ・満足しています。いつもありがとうございます。 ・はい、とても満足しています。先生方がとても熱心に指導してくれるのでずっと通わせたい事業所です。 ・二年間通っていますが、成長が手に取るように分かります。引き続きよろしくお願い致します。 ・毎回そのときの状況に合わせて専門的に支援していただき助かっています。今後もよろしくお願い致します。 	・今後ご利用者様、保護者様、ご家庭に寄り添った支援を心がけてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「きらり」藤沢校			公表日 2025 年 2 月 15 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		届け出通りの支援スペースを確保できております。 利用者や支援内容によつてのスペース作りを一人一人に合わせて設定しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		届け出通りの人数で運営しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		バリアフリー化されております。利用者に分かりやすいようにイラスト表示等工夫しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		利用者様がいらない時間に清掃を行います。支援時間の合間には消毒・換気を徹底し安心して利用できるように努めています。オープンスペースなので、活動に合わせて広さを調整することが出来ます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個別の部屋はありませんが、パーティションにより個々の活動空間を確保しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		随時、振り返りを行います。また半年に1回、自己の目標設定と振り返りを実施しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行います。今後も職員全体で保護者のご意向を把握し、業務改善に務められるようにしてまいります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		随時情報共有に努め、意見を業務改善に繋げられるように話し合いを設ける場合もあります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	第三者から評価を頂いておりません。	必要に応じて外部評価を活用できればと考えています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎月行われる法人内での研修に参加し、事業所内や職員間での資質向上を図っています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		個別支援計画に基づいた支援内容を計画し、利用者様と確認しながら支援を行います。保護者様にも共有しています。HPIに作成された支援プログラムを向上し、それを元に支援を行っています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		多角的に情報を分析して総合的に支援計画を作成するよう努めております。今後もよりよい支援が出来るよう職員の知識や質の向上に努めてまいります。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		サービス担当者会議等、支援の共有は活発に行います。話し合いが即座に持てない場合は社内ツールも使用しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		個別支援計画は全職員が把握の上、支援を計画し提供しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		統一のアセスメントシートを使用して定期的にアセスメントを行っております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		5領域とのつながりを明確化した上で、1人1人の特性・興味に応じた、具体的な支援内容を設定しています。ご要望に応じた家族支援の内容にも沿って修正を行っています。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○	個々の指導員の経験や資格など、得意分野に応じた支援を提供しております。支援について都度話し合ったり、場合によってはチームで取り組むこともあります。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	お子様の特性に合わせてプログラムを固定することもあります。内容に変化を持たせたり、新しいことに挑戦する機会を作るなどの工夫をしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	お子様の特性やニーズ、保護者様のニーズに合わせ、状況を見ながら個別、小集団療育を組み合わせています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	シフト制休みの為、必ずしもその日の支援前に打ち合わせの時間を取れておりません。前日や空き時間での確認の他、社内の連絡ツールを活用し話し合い以外での情報共有の工夫をしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	業務終了時間までご利用頂くケースもあり、常にその日の振り返りを行うことは難しい状況です。社内の連絡ツールの活用や翌日以降情報共有の時間を設けるなどしております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	通常通りの業務の中で取り組んでいます。今後の検証・改善につながるような適切な記録を取るよう努めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	6ヶ月に一度以上モニタリングを行い、計画の見直しを行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○	ガイドラインに則って支援を行っております。	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	お子様が自己選択、自己決定が出来るよう、自分の考えを適切に表現できるように支援を行っております。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	児童発達支援管理責任者や専門的支援職員が出席するようにしています。その内容について職員間で情報共有を行っております。今後も連携等を通して多角的な支援を行えるよう努めます。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	保護者の要望に応じ、行政の発達支援室や保健センター、幼稚園、保育園、学校への関係機関連携の実施を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	保護者様のご要望があれば連携しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	保護者様のご要望があれば連携しております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	相談支援事業所と連携し情報共有しました。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○	保護者様のご要望により連携しております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○	利用者様の守秘義務の為、現在交流する機会は設けておりません。	ご要望があれば、検討させていただきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		藤沢市の放デイ連絡会には出席しております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	支援後や支援中にも、適宜保護者様とお話する時間を設け、発達の状況や課題について共通理解を図っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	ご要望がある際に、適宜行っております。今後ご要望に合わせて提供してまいります。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	丁寧な説明を心がけております。運営規程については事業所内に掲示しております。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		定期的なモニタリングから、保護者様と面談を行い、ご確認の上で個別支援計画を作成し支援を行っております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		個別支援計画に保護者様の同意を頂いた上で支援を行っています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		保護者様からのご要望に応じ、月4回までの家族支援を行っております。相談支援に至らないまでも支援後にお話頂き、必要であれば助言と支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		○	現在は行っておりませんが、保護者様のご要望があり、また参加の皆様にメリットがある場合に計画し、実施しております。	ご要望があれば、検討させていただきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情があれば迅速に対応してまいります。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月の予定確認や、翌日のご利用者様には前日に予定をLINEで連絡しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		ルールに則り適切な情報管理をしております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		様々な連絡手段を用いて、利用者様に合った方法で確実に伝わったことを確認するようにしております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	利用者様の守秘義務のため、現在地域の方を招待する機会は設けておりません。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定しています。月1回の防災訓練を行い、予定・結果を掲示しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		初回面談時に把握するようにしております。体調や状況の変化について、支援後のfbや家族支援で保護者様から共有頂くことも多く、適宜情報共有・更新しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	食事やおやつ提供がないため、対応しておりませんが、本児を取り巻く環境理解のため情報を頂いております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画の作成・研修や訓練を行っています。研修に参加出来なかった職員に対しては情報共有を適宜行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		玄関にマニュアルの掲示・周知を行っております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		全職員が随時ヒヤリハット事例を記入して、共有できる仕組みが出来ております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を行っています。研修へ参加出来なかった職員に対しては情報共有を適宜行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		身体拘束については、個別支援計画への記載はありませんが、事例を記入して共有できる仕組みがあるとともに、適宜話し合いでの共有も行っています。	